第 82 回　収益認識専門委員会議事概要

I.　日　時　　平成 29 年 5 月 16 日（火）　9 時～12 時

II. 場　所　　財務会計基準機構 会議室

III. 議　題

- 収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての検討

IV. 議事概要

川西ディレクター及び島田専門研究員より、以下についての説明がなされ、審議が行われた。

(1)　重要性の定めの検討

①　出荷基準

②　契約金額からの金利相当分の区分処理

(2)　収益認識の単位及び取引価格の配分に関する事項の検討

①　現状の契約書ベースの会計処理との相違

②　企業会計基準第 15 号「工事契約に関する会計基準」による収益認識の単位との相違

(3)　開示の定めに関する検討

①　早期適用時における注記事項

②　早期適用時における契約資産と債権の区分表示

(4)　契約コストの定めを新基準に含めない場合の文案の検討

(5)　原価回収基準の検討

(6)　一定の期間にわたり充足される履行義務に関する業種特有の実務に対する課題の検討

(7)　早期適用時期及び強制適用時期の検討

(8)　経過措置の検討

(9)　会計基準の文案の検討

(10)　適用指針の文案の検討

以　上



財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。